

やさしさ、あったかさを **発信!**



南阿蘇社協だより



写真は赤い羽根共同募金のマスコットの“愛ちゃん”です。
平成26年度の募金運動も無事に終了しました。
大変、お世話になりました。(関連記事 p2~3)

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会
TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317

No.53

平成27年.1.30
発行

ご協力ありがとうございました。

5,000円以上の寄付・募金をご協力頂いた法人・職域・学校・個人・募金箱設置店です。

南阿蘇村役場職員	168,000円	ホテルグリーンピア南阿蘇	5,000円
第8回みなみあそボランティアまつり	119,225円	久木野歯科診療所	5,000円
南阿蘇村民生委員児童委員協議会	30,000円	西部開発	5,000円
南阿蘇村社会福祉協議会職員	26,000円	阿蘇農協阿蘇南中央支所	5,000円
水生苑職員互助会	20,000円	白水クリーニングセンター	5,000円
小坂自動車	20,000円	有限会社清水	5,000円
日本敬神崇祖自修団清水滝道場	20,000円	株式会社はくすい	5,000円
久木野小学校	19,598円	大坪建設工業	5,000円
あそのみなみのあきまつり街頭募金	14,209円	丸立工業所	5,000円
有限会社くぎのむら・あか牛の館・久木野パークゴルフ場職員	12,000円	高宮鉢油店	5,000円
南陽建設	10,000円	渡邊内科	5,000円
栃原泰明	10,000円	Yショップさかた	5,000円
田上歯科医院	10,000円	竹楽亭	5,000円
グループホームみなみ阿蘇	10,000円	登建設	5,000円
市原商会	10,000円	河北生コンクリート工業阿蘇工場	5,000円
原田電器	10,000円	竹の倉山荘	5,000円
たわら屋	10,000円	今村自動車整備工場	5,000円
寺崎内科胃腸科クリニック	10,000円	河陽郵便局職員	5,000円
あそ望の郷くぎのあじわい館職員	10,000円	阿蘇農協長陽支所	5,000円
イマムラ工業	10,000円	カークリーン下田	5,000円
上村商会	10,000円	井手商店	5,000円
特別養護老人ホーム陽ノ丘荘	10,000円	でんきハウスウエダ	5,000円
阿蘇立野病院	10,000円	アーデンホテル阿蘇	5,000円
リハセンターひばり	10,000円	上村医院	5,000円
翔栄建設	10,000円	白水DHC	5,000円
白水中学校	9,715円	小松産業	5,000円
あそ望の郷くぎのあじわい館募金箱	9,531円	阿蘇農協久木野支所	5,000円
長陽中学校	8,480円	阿蘇猿まわし劇場	5,000円
赤水タイヤ	8,389円	阿蘇湯の谷リゾートホテル&ゴルフ	5,000円
スーパーみついで中松店募金箱	8,357円	季節料理うめの花	5,000円
四季の森職員	7,500円	里浩士	5,000円
南阿蘇西小学校	7,274円	工藤富美代	5,000円
飯法師チエ子	6,400円	興梶崇史	5,000円
中松小学校	5,522円	橋本綾	5,000円

その他、ご協力頂いた法人・職域・募金箱設置店です。

白水小学校	まどか募金箱	四季の森募金箱	どんどこ湯募金箱
竹の倉山荘募金箱	阿蘇東急ゴルフクラブ募金箱	ホテルグリーンピア南阿蘇募金箱	お菓子の森くぎの募金箱
久木野総合福祉センター募金箱	上村医院募金箱	グランツムート募金箱	美容の家ミホ募金箱
そば道場職員・募金箱	立野郵便局職員	南阿蘇村憩いの家募金箱	温泉センターウィナス募金箱
久木野中学校	旅館朝陽	長陽パークゴルフ場募金箱	草部酒店募金箱
白水郵便局職員	アーデンホテル阿蘇募金箱	阿蘇農協阿蘇南中央支所募金箱	武蔵茶屋立野店募金箱
中松郵便局職員	Yショップさかた募金箱	白水庁舎募金箱	味どころさくら募金箱
めるころパン工房募金箱	JA阿蘇グリーンなんこう募金箱	中島商店募金箱	久木野パークゴルフ場募金箱
木の香湯温泉職員・募金箱	白水温泉瑠璃募金箱	武蔵茶屋阿蘇店募金箱	物産館自然庵募金箱

平成26年度

赤い羽根共同募金 実績報告



募金総額 3,768,652円

10月1日より村民の皆様のご協力を頂いて進めてまいりました共同募金運動は、各家庭からの戸別募金、会社やお店、病院等からの法人募金、職場での職域募金、学校募金等、村民の皆様がそれぞれの立場でたくさんの募金を寄せて下さいました。

この募金は、全額熊本県共同募金会に納め、翌年地域配分金として、南阿蘇村社会福祉協議会へ配分されます。村民の皆様への赤い羽根へのご協力を心から感謝申し上げます。ここに報告させていただきます。



街頭募金の様子

平成26年度一般募金

一般募金内訳	件数	金額(円)	募金方法
戸別募金	2,939	2,858,000	各世帯から戸別にご協力頂いた募金です。
個人募金	2	6,968	戸別募金とは別に個人の方よりご協力頂いた募金です。
法人募金	46	325,389	会社や商店、法人等からご協力頂いた募金です。
学校募金	7	58,663	児童・生徒さんが学校で集められた募金です。
職域募金	34	334,500	従業員・職員の方々からご協力頂いた募金です。
街頭募金	1	14,209	街頭募金活動で集められた募金です。
イベント募金	3	119,225	イベントを開催してご協力頂いた募金です。
その他の募金	33	51,698	店頭で募金箱を設置して集められた募金です。
合計		3,768,652	

戸別募金内訳

地区名	件数	金額(円)	地区名	件数	金額(円)	地区名	件数	金額(円)
両併一	106	106,000	第1駐在	53	54,000	東下田	124	124,000
両併二	77	77,000	第2駐在	54	60,000	下田	71	71,000
両併三	19	19,000	第3駐在	78	82,500	加勢	53	52,500
白川	178	182,000	第4駐在	99	102,500	川後田	39	39,000
吉田一	125	122,900	第5駐在	103	111,500	喜多	87	85,500
吉田二	90	79,700	第6駐在	49	55,300	栃木	62	60,500
吉田三	123	123,000	第7駐在	90	90,000	袴野	15	15,000
一関一	82	76,000	第8駐在	155	147,800	長野	92	92,000
一関二	39	39,000	第9駐在	34	35,000	乙ヶ瀬	60	60,000
中松一	110	110,000				沢津野	39	39,000
中松二	79	78,500				黒川	42	42,000
中松三	119	119,000				下野	130	97,300
						立野	96	95,000
						新所	80	78,000
						赤瀬	7	6,500
						立野駅	80	30,000

私の生きがい



中松一区
峰 モエさん
大正15年3月25日生(88歳)

インタビュー

○元気の秘訣は何ですか？
昔は食堂をしていましたので、体を動かすことが好きです。自分で出来ることは何でもしようと思っています。
○楽しみは何ですか？
デイサービスに行き皆さんと会って色々な話をすることが好きです。センターのご飯はどれも美味しく食べて楽しんでしまいます。
☆「食堂をしていた時、皆さんに大変お世話になりました」と昔の思い出話をにっこり笑顔で話していただきました。

ひとり親家庭 ふれあい事業

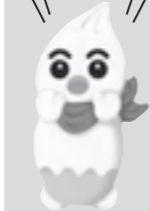
村内のひとり親家庭の親子が一同に会し、交流と親睦を深めることを目的に開催します。

- 開催日 平成27年3月25日(水)
- 参加者 ひとり親家庭の親子
- 行き先 お楽しみに!
- 負担金 一人あたり1,000円
(当日徴収致します。)

申込締切 3月20日(金)まで

詳細については後日、社会福祉協議会よりご連絡致します。

参加者募集!



第9回 ボランティア養成講座 開催のお知らせ

南阿蘇村社会福祉協議会では、近隣の住民が地域ぐるみで温かく見守り支えていく「やまびこネットワーク事業」を推進し、住民参加の地域づくりを展開しています。そこで、ボランティア活動の担い手養成を目的とした講座を下記のとおり開催します。

ボランティアを始めたい方、関心のある方等この機会に受講してみませんか？



- 日程 平成27年2月23日(月)
午前10:00～午後3:00まで
- 場所 久木野総合福祉センター
- 内容 ボランティア講座・レクリエーション等
- 持参品 動きやすい服装・筆記用具など

日赤による 幼児安全法の開催について



子どもに起こりやすい事故に対する応急手当の方法と病気への対応の仕方などを学びます。

- 日時 平成27年2月5日(木) 午前10:45～12:00
- 場所 わくわく広場 (長陽保健センター)
- 内容 ・子どもに起きやすい事故の予防の手当について
・子どもの病気と看病の仕方について
・AEDの使用法
- 持参品 動きやすい服装、筆記用具など

いずれもお問い合わせは… 南阿蘇村社会福祉協議会 ☎67-0294

ご案内

主催:熊本さわやか長寿財団

熊本さわやか大学校

参加者募集



幅広い学習と新たな交流の機会を提供することによって、高齢者の方々の健康と生きがいづくり、そして社会参加の促進を図るとともに、高齢社会のリーダーとなっていただくことを目的に開講しています。

講座内容

- 元気長寿大作戦 ～予防医学
- レクリエーションで楽しもう
- 口腔健康
- 生活習慣病に負けないために
- 男性料理教室
- 家庭菜膳のすすめ ～医食同源
- 絵はがきを描こう
- センスを磨こう・熟年ファッション
- パソコンコース
- 地域活動コース(八代校)
- 介護実技コース(熊本校)
- 地域活動コース、介護実技コースは変更になる場合があります
- 消費者教育
- 環境について考える
- 身近な法律問題
- 遺言のすすめ
- 仲間づくりをしよう
- 熊本の歴史・民話を学ぼう
- 認知症のサポート
- 福祉用具にふれてみよう
- 生きがい再発見
- 高齢社会と福祉
- 社会参加実践

ためになる講座がもりだくさん

大学校概要

応募は熊本校。八代校のいずれか一校とします。

	募集定員	開校日	場所	受講期間	回数	受講料等
熊本校	100名	毎週木曜日 午後1時30分 ～ 午後3時30分	熊本県総合福祉センター	平成27年4月 ～ 平成28年3月	40回	●入学金 5,000円 ●受講料 15,000円 ※入学時に一括納付
八代校	80名	毎週火曜日 午後1時30分 ～ 午後3時30分	やつしろハーモニーホール(駐車場あり)			

※教材費等は自己負担となります。 ※講座内容により会場を一部変更することがあります。
※中途退学する場合は、既に納めた入学金及び受講料は返還しません。

入学資格

平成27年4月1日時点で60歳以上であり、学習意欲のある県内在住の方(※既に履修された方は受講できません。)

応募手続

- 提出する書類(郵送可)
入学願書(南阿蘇村社協にあります)
返信用封筒(宛名を明記し、82円切手を貼ってください。)
- 申込期間
平成27年2月2日(月)～3月2日(月) 必着

入学者決定

入学希望者が定員を超えた場合は、主催者において抽選し決定いたします。

お問い合わせ先

熊本さわやか長寿財団 ☎096-354-3083

家庭における認知症介護のポイント

ポイント4 認知症介護の基本 認知症の方の抱える問題を理解しよう。

認知症の症状には、認知症の方に必ず見られる「新しいことを覚えられない、以前のことを思い出せない。」（記憶障害）や「段取りが出来ない、計画が立てられない。」（実行機能障害）などの「中核症状」と、環境変化や身体状況、介護の仕方によって発症する徘徊、興奮、暴言等の「周辺症状」があります。なお、「周辺症状」は「中核症状」と異なり、誰にでも見られる症状ではありません。

認知症は、身近な病気です。家族みんなで地域ぐるみで支えていけるよう、認知症についてシリーズでお届けしています。

認知症の症状に対する対応方法

周辺症状

徘徊、幻覚、幻聴、不穏、妄想、暴言、暴力、興奮、異食、介護拒否など

周辺症状は、介護の仕方、住まいの環境、本人の性格、生活歴、健康状態等が影響するといわれています。また、周辺症状が起こる前には、何かきっかけとなる起きていますので、それを考え、適切な介護を行うことによって、予防・改善することが可能です。

介護される方の中には、例えば、徘徊や暴力・暴言に対して、「○○したら落ち着いた。」「××したら落ち着かなかった。」など、それぞれの経験に基づくノウハウをお持ちの方もおられると思いますが、そのような中から成功した介護の仕方を積み重ねて、その方に合った介護の方法を確立しておくことが大切です。

なお、適切に介護しても周辺症状のすべてが防げるわけではありません。本人の健康状態等に起因する場合もあります。



物盗られ妄想

症状の一例です。

財布や通帳等を誰かに盗まれた、隠されたと騒ぐ。



訴えをよく聞き、「困ったね。一緒に探そう。」と一緒に探しましょう。財布がある場所に気づいたら、「この辺りを探しましょう。」と声掛けを行い、本人が見つけれられるようにしましょう。

NG 好ましくない介護例

「私が盗んだのではない。」「家に泥棒はいません。」と怒る。
「ちゃんと探したの?」「自分でしまいこんだのを忘れたんでしょ。」と言いつつ。

ワンポイントアドバイス

認知症の方の身の回りの世話を一番熱心に行っている介護者が、盗んだり隠したりする犯人とされますが、これは、信頼されていることの裏返しとも言えます。犯人扱いされた方は大変でしょうが、「それは困ったね。」などと言い、怒らずに一緒に探しましょう。相当の時間探しても見つからなかった場合、「探したけど見つからないね。お茶を飲んでからもう一度探しましょう。」などと言って探すことを一旦やめ、気分転換を図ることも一つの方法です。



徘徊

症状の一例です。

目的地まで行こうと思って出かけても、目的地まで行けずに道に迷う。



一緒に出掛けて、頃合いを見ながら、「家に帰ろう。」と誘導しましょう。「どこに行くの?」「何をしに行くの?」など尋ねながら、徘徊の目的を聞き、目的の達成に向けた支援を行いましょ。 (例えば、何かを探して徘徊しているのであれば、探すのを手伝いましょう。)

NG 好ましくない介護例

「○○(目的地)まで行くことはできない。」と無理に止めさせる。危険だからと家の中に閉じ込める。



ワンポイントアドバイス

徘徊にはその人なりの理由がありますので、「どこに行くの?」「何をしに行くの?」など理由を尋ね、その理由に対して、本人が安心できるような対応をすることが大切です。住所、氏名、連絡先を書いた名札を着衣(本人に見えないところ)につけておいたり、近隣の方、よく出かける店舗などに事前に状況を説明しておけば、万が一、行方が分からなくなった場合にも発見しやすくなります。



急に怒り出す

症状の一例です。

急に興奮状態になり、手をあげたり、怒鳴ったりする。

本人の意向を無視した介護や、自尊心を傷つけるような介護を行ってこなかったか、興奮状態になった原因を考えてみましょう。

NG 好ましくない介護例

「どうして急に怒っているの?」と問いただす。
「そんなことをしたらダメじゃない。」と非難する。



認知症の方も、馬鹿にした言葉や冷たい態度には敏感に反応しますので、本人のプライドを傷つけないような対応をしましょう。体調が悪い場合に、自分の状態をきちんと伝えられないもどかしさから不穏になったり、興奮状態になることもありますので、体調面の観察も大切です。

ワンポイントアドバイス



熊本県認知症コールセンター

さーここ いいなここ

熊本市中央区上通町3-15 ステラ上通ビル3階 ☎096-355-1755

E-mail nintisho@oasis.osn.ne.jp



シリーズ 人と人をつなぐ “やまびこネットワーク”

立ちあげや連絡会など
お気軽にご相談ください。

第3駐在区の活動状況



第3駐在区
佐藤 喜久雄 区長

みんなの笑顔と元気が一番です

全国的に高齢化が進む中、第3駐在区においても年々一人暮らしの方や高齢者世帯が増えています。そこで、私達3駐在区では、まずもって自分達の地域内における事は自分達でやっていきましょう!と平成22年より住民同志の支え合いを目的とした「やまびこネットワーク活動」に取り組んでいます。

公民館での「やまびこサロン事業」では、地域の皆さんに集まって頂き血圧測定、輪投げなどを行います。又、昼食をしながら世間話に花が咲いたり楽しい時間を過ごされています。このサロン事業

で皆さんの表情も普段よりいきいきとされ元気になれるのが何よりだと感じています。

以前、新聞に「人は人によってのみ生きる勇気や希望を与えられる」と掲載しており、皆さんのいきいきとした様子は、まさにこのことだと確信できます。

阪神大震災では、瓦礫の中から助けられた人の約8割が家族や近所の助けによるものだったそうです。消防は同時多発する火災や救助要請で大混乱し、道路も寸断され身動きが取れなかったとの事で「公助」の限界だと思えます。このような中、頼りになるのは、「ご近所力」で日頃からお互いに声をかけたりして支え合うしくみづくりが大変重要だと思えます。サロン事業に来れない方や見守りが必要な人にも皆で声をかけ合い、これからも皆さんの協力を得ながら安心して暮らしていける地域づくりを進めていきたいと思えます。



「ご近所力」で 日頃からの支え合いを



あとかき

朝夕、寒さが厳しい日が続きますね。

平成17年2月に南阿蘇村が誕生し、今年で南阿蘇村社会福祉協議会も10周年を迎えることとなりました。この10年、地域福祉を推進する中で村民の皆さんに支えられ、成長させて頂きました。

さて、平成27年4月には「介護保険制度」の改正が行われ、地域の実情に応じ、様々な地域資源を活用した住民主体の取組がますます重要となってきました。10年後も20年後も「南阿蘇に住んで良かった」と思える様な安心して暮らせる南阿蘇らしい支え愛の地域づくりを皆様と共ににつくっていききたいと思います。

又、新たな気持ちで職員一丸となり真心と笑顔をモットーに頼れる社協として一歩前進していきたいと思えますので、皆様のご協力ご支援をよろしくお願い致します。

春の足音がもうそこまで、きていますよ。

みんなみんなの みなみちゃん



この広報紙は共同募金配分金で作成しています。